

**正**

P. 71 「健康はびきの21計画」は、2021年度、2020年度の目標値がないため枠を削除します。

**目標値**

評価方法	目標	2023年度
B	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合	80%以上
B	野菜を1日に5皿以上食べる人の割合	6%以上
B	運動習慣者の増加（65歳以上男性）	58%以上
B	運動習慣者の増加（65歳以上女性）	増加
B	ロコモティブシンドロームを認識している人の増加	80%以上
B	過去1年間に歯科健診を受診した人の増加	65%以上
B	かかりつけ歯科医を持つ人の増加	83%以上

※評価方法 A：決算資料、B：担当課、C：関係機関、D：ニーズ調査、E：その他

**誤**

**目標値**

評価方法	目標	2021年度	2022年度	2023年度
B	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合			80%以上
B	野菜を1日に5皿以上食べる人の割合			6%以上
B	運動習慣者の増加（65歳以上男性）			58%以上
B	運動習慣者の増加（65歳以上女性）			増加
B	ロコモティブシンドロームを認識している人の増加			80%以上
B	過去1年間に歯科健診を受診した人の増加			65%以上
B	かかりつけ歯科医を持つ人の増加			83%以上

※評価方法 A：決算資料、B：担当課、C：関係機関、D：ニーズ調査、E：その他

P. 77 「訪問型サービス」の表の「サービス種別」が、P. 78の「通所型サービス」の表と逆になっているため修正

訪問型サービス	基準	サービス種別	対象者とサービス提供の考え方
訪問型サービス	介護相当	①介護予防訪問介護相当サービス	○既にサービスを利用しており、サービスの利用の継続が必要なケース ○「多様なサービス」の利用が難しいケース ※状態等を踏まえながら、多様なサービスの利用を促進していく。
	多様なサービス	②訪問型サービスA【一体型】（緩和した基準によるサービス） ③訪問型サービスA【単独型】（緩和した基準によるサービス） ④訪問型サービスB1 ⑤訪問型サービスB2（住民主体による支援） ⑥訪問型サービスC（短期集中予防サービス）	○状態等を踏まえながら、住民主体による支援等「多様なサービス」の利用を促進  体力の改善に向けた支援が必要なケース ・ADLやIADLの改善に向けた支援が必要なケース等 ※3～6ヶ月の短期間で実施

訪問型サービス	基準	サービス種別	対象者とサービス提供の考え方
訪問型サービス	介護相当	①介護予防通所介護相当サービス	○既にサービスを利用しており、サービスの利用の継続が必要なケース ○「多様なサービス」の利用が難しいケース ※状態等を踏まえながら、多様なサービスの利用を促進していく。
	多様なサービス	②通所型サービスA【一体型】（緩和した基準によるサービス） ③通所型サービスA【単独型】（緩和した基準によるサービス） ④通所型サービスB（住民主体による支援） ⑤通所型サービスC（短期集中予防サービス）	○状態等を踏まえながら、住民主体による支援等「多様なサービス」の利用を促進  ・ADLやIADLの改善に向けた支援が必要なケース等※3～6ヶ月の短期間で実施

P. 78 「通所型サービス」の表の「サービス種別」が、P. 77ページの「訪問型サービス」の表と逆になっているため修正

通所型サービス	基準	サービス種別	対象者とサービス提供の考え方
通所型サービス	介護相当	①介護予防通所介護相当サービス	○既にサービスを利用しており、サービスの利用の継続が必要なケース ○「多様なサービス」の利用が難しいケース ※状態等を踏まえながら、多様なサービスの利用を促進していく。
	多様なサービス	②通所型サービスA【一体型】（緩和した基準によるサービス） ③通所型サービスA【単独型】（緩和した基準によるサービス） ④通所型サービスB（住民主体による支援） ⑤通所型サービスC（短期集中予防サービス）	○状態等を踏まえながら、住民主体による支援等「多様なサービス」の利用を促進  体力の改善に向けた支援が必要なケース ・ADLやIADLの改善に向けた支援が必要なケース等 ※3～6ヶ月の短期間で実施

通所型サービス	基準	サービス種別	対象者とサービス提供の考え方
通所型サービス	介護相当	①介護予防訪問介護相当サービス	○既にサービスを利用しており、サービスの利用の継続が必要なケース ○「多様なサービス」の利用が難しいケース ※状態等を踏まえながら、多様なサービスの利用を促進していく。
	多様なサービス	②訪問型サービスA【一体型】（緩和した基準によるサービス） ③訪問型サービスA【単独型】（緩和した基準によるサービス） ④訪問型サービスB1 ⑤訪問型サービスB2（住民主体による支援） ⑥訪問型サービスC（短期集中予防サービス）	○状態等を踏まえながら、住民主体による支援等「多様なサービス」の利用を促進  体力の改善に向けた支援が必要なケース ・ADLやIADLの改善に向けた支援が必要なケース等 ※3～6ヶ月の短期間で実施

P. 80 いきいき百歳体操実施者数の2023年度目標値の修正

**目標値**

評価方法	目標	2021年度	2022年度	2023年
B	いきいき百歳体操実施会場（会場）	75	85	100
B	いきいき百歳体操実施者数（人）	1,300	1,400	<b>1,650</b>
B	きらきらシニアプロジェクトサポーター数（人）	300	320	350
B	高年いきがいサロン新規参加者	200	250	300

※評価方法 A：決算資料、B：担当課、C：関係機関、D：ニーズ調査、E：その他

**目標値**

評価方法	目標	2021年度	2022年度	2023年度
B	いきいき百歳体操実施会場（会場）	75	85	100
B	いきいき百歳体操実施者数（人）	1,300	1,400	1,500
B	きらきらシニアプロジェクトサポーター数（人）	300	320	350
B	高年いきがいサロン新規参加者	200	250	300

※評価方法 A：決算資料、B：担当課、C：関係機関、D：ニーズ調査、E：その他